

令和7年度西春日井危険物安全協会講演会

アンケート結果

I 講演内容について

① 講演の内容はいかがでしたか。

※対象47名、（消防長・事務局 除く）	回答数 50	
大変良かった	30 票	60 %
良かった	19 票	38 %
あまり良くなかった	1 票	2 %
良くなかった	0 票	0 %

《大変良かった・良かった》

- 初動アクションカードの作成が必要と感じた。
- 今一度、職場環境を見直そうと思います。
- 災害時のツイッターの呟き、日本人の思いやる心がすてきだと思いました。
改めて助け合うことの大切さを感じました。いつ地震が起きてもおかしくないので日頃の備えを自分自身も、また、市民の方にも周知していきたいと思えます。
- 実際の災害現場を見て感じた体験をわかりやすく説明していただき大変良い講話でした。
- 身近な例も多く参考になった。
- 多くの事例を紹介いただき、実行してみたいと感じました。
- 阪神淡路大震災のコンビニ映像を見た瞬間、一気に防災意識が高まった。
- いざという時の対策の立て方を理解することができました。
- 弊社も2000年の東海豪雨により浸水し、多大なる被害を受けました。現在は新川の水害対策が強化されていると伺っていますが想定外の災害に対して準備する必要性を改めて確認しました。
- その時、自分はどの行動するのが良いかを今一度考えさせられた。
- 自分の知らない災害が沢山あったので勉強になりました。
- 写真、資料が見やすく、また、この地域の情報を多く取り入れていただき、非常にわかりやすかったと思います。
- 企業防災のみならず防災、減災分野における重要な事項も大変参考になりました。

- 現状維持は衰退である。変化、成長しなければならないという言葉が心にさりました。

② 講演のご感想、講演者へのメッセージがございましたらご記入下さい。

- 隣組が参考になりました。是非、北名古屋市にも企画、実施してほしい。
- 大変貴重な公演をありがとうございました。
- 形式的な防災ごっこがダメということがその通りだと思いました。
- 普段防災について考えるのは、地震など災害のニュースを目にした時や訓練時だけかもしれないと感じたので、このような講演会に多く参加したいし、多くの方に参加してもらいたいと感じた。
- マニュアルを作って満足するのではなく、実際に使える情報を最低限でまとめておくことの重要性を理解しました。
- 近年の異常気象、南海トラフ地震など大規模災害が想定される中小企業のBCPをしっかりと策定したいと考えております。
- 改めて防災について見直す（考え直す）機会となりました。
- 理解しやすく分かりやすいパワーポイントだと思いました。今日の話をまずは家族に話したいと思います。
- いくら災害の記憶を残しても、被害や死者が減少しないように考える。防災はいろいろ考えられるが、建物の立地や建物強度など災害に備える考え方を変化、切替が必要だと思います。

③ 貴社の参考となった部分がありますか。

※対象47名、（消防長・事務局 除く）	回答数 50	
大変参考になった	30 票	60 %
参考になった	19 票	38 %
あまり参考にならなかった	1 票	2 %
全く参考にならなかった	0 票	0 %

《大変参考になった・参考になった》

- 車内で防災マップ、BCP取組んでいますが形式的な運用ではないか。検証が必要かと感じました。
- 意識啓発を繰返して安全・防災を確保する。
- 自治会の自主防災訓練で講話等を行っており今日お話しいただいた内容を自治会でも伝えて行きたいと思いました。
- 災害はなくせないが被害を少なくすることはできる。互近所、早く助けるこ

との重要性が参考になった。

- 経年劣化・老朽化対策を再確認したい。
- 危険物について、リスクアセスメントが必要だと良く分かりました。
- 安全ゾーンを作る必要があると思った。
- 初動アクションが重要だと思い、弊社では個人に役割が振られていますが内容は具体的ではないので、今一度考え直す機会をつくるのが大切だと感じました。
- 大規模災害時の関連部署、メンバーへの通信手段について分かりやすく説明いただきました。
- 会社が液状化しやすい地域にあることを知りました。
- 人や家族を助ける前に、まずは自分が助かる方法を考えないといけないと思いました。
- これからは、CCPを念頭に計画を確認する必要があると考える。
- 日頃の訓練の重要性を実感しました。